

TOYOTOMI

コンプレッサー式除湿機

型式 9475 ^{ディー} ^{シー} ^{アール} **TD-C60R**

取扱説明書 (保証書付き) 裏表紙に付いています。

このたびは、お買い求めいただき、まことにありがとうございます。
でございます。

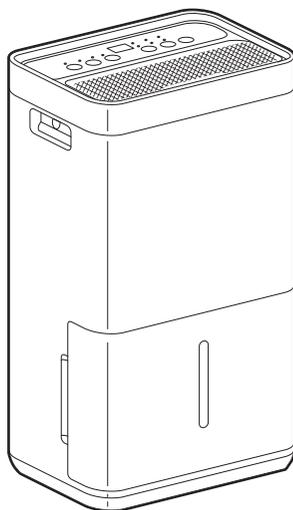
- ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく使用してください。
- この「取扱説明書」は、大切に保管してください。
- 本製品は一般家庭でのご使用を対象にしています。

目次

安全上のご注意	1~6
各部のなまえとはたらき	7~8
設置場所について	9
知っておいていただきたいこと	9
運転のしかた	10~15
お手入れのしかた	16
サービスを依頼する前に	17~18
長年ご使用の除湿機の点検	19
保管・廃棄のしかた	19
仕様	19
保証とアフターサービス	20
お客様相談窓口	21
保証書	裏表紙

製品アンケートにご協力ください

製品アンケートはこちらです。
<https://www.toyotomi.jp/survey/>
※通信料などはおお客様のご負担になります。



長年ご使用の除湿機の点検を

愛情点検



ご使用中に下記のような症状がみられる場合は、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

- コゲくさいにおいがする。電源プラグ、電源コードが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- 水漏れがする。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

安全上のご注意(よく読んで必ずお守りください。)

- お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

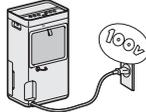
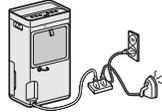
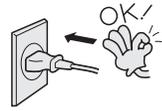
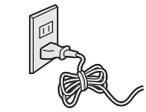
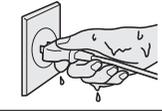
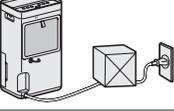
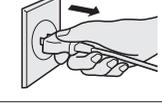
- お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

 この絵表示は、「禁止」されている内容です。	  この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。
--	--

- 説明文中の「お願い」「お知らせ」事項は、本製品を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

使用上の注意

警告(WARNING)

- 日本国内専用です。電源は交流100V以外で使用しない。
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災や感電の原因になります。
  禁止
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない。
また、延長コードの使用や他の電気機器とのタコ足配線をしてはいけない。
屋内配線(壁の中の配線)の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの発熱の原因になります。
  禁止
- 電源プラグは、ほころぎが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。
ほころぎが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほころぎなどは定期的(1箇月に1~2回)に掃除をしてください。
  確認
- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。
使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。
傷んだまま使用すると、火災や感電やショートの原因になります。
  禁止
- 電源プラグや操作部を濡れた手で抜き差ししたり触れない。
感電の原因になります。
  めれ手禁止
- 電源コードを重い物や本製品の下に踏んで使用しない。
電源コードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると火災や感電の原因になります。
  禁止
- 電源プラグを抜いて本製品の運転を停止しない。
火災や感電の原因になります。
  禁止
- プラスチック袋は幼児の手の届かない所に保管する。
誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。
  幼児の手の届かないところに保管する

警告(WARNING)

- 直接水をかけたり、水につけたり、浴槽内などの水のかかり易い場所で使用しない。本製品の上に飲み物など液体の入った容器を置かない。水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災や感電や漏電の原因になることがあります。水などがかかったら、使用を中止してお買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」にご相談ください。



水ぬれ禁止

- 本製品の上に乗らない。また物を載せない。転倒や落下により、けがの原因になります。



禁止

- 可燃性ガス(殺虫剤など)を吹きつけない。また可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。万一ガスが漏れて製品の周囲にたまると、火災や故障や変色の原因になります。



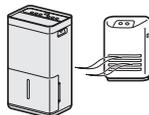
禁止

- 吹出口や吸込口にピンや針などの金属類、また指を入れない。内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になるおそれがあります。



禁止

- 燃焼・発熱器具の上や周辺など熱気が当たる場所には設置しない。故障や変形のおそれがあります。



禁止

- 補助を必要とする人(子供を含む)は、一人で本製品を使用しない。本製品の危険性を理解していない人が使用すると、けがや事故の原因になります。



禁止

- お子様が本製品で遊ばないように監視する。けがや事故の原因になります。



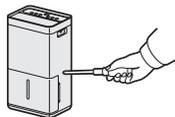
指示

- 異常時(こげくさい等)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」にご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電や火災などの原因になります。



電源プラグを抜く

- 改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」にご相談ください。本製品は可燃性冷媒が封入されています。万一、冷媒が漏れた場合、火災の原因になります。



分解禁止

- 修理は、お買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」にご相談ください。ご自分で修理をされたときに不備があると、火災や感電の原因になります。

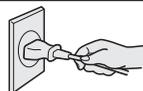


実施

⚠ 注意 (CAUTION)

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。

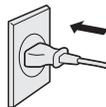
電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。



禁止

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。

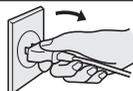
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電やショートや発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じたときは、工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。コンセントを交換しても異常に発熱している場合はお買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」に修理をご依頼ください。



確認

- 使用時以外またはお手入れ・保管をする際は、電源プラグをコンセントから抜く。

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜く

- 屋外で使用しない。

故障や感電の原因になります。
屋内で使用してください。



禁止

- 次の場所では使わない。

燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などして火災・感電の原因になります。

- ガスレンジや石油ストーブに直接風があたる所
- 雨や水しぶきのかかる所
- 油、ほこり、金属粉の多い所



禁止

- 障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所では使用しない。

事故や転倒や故障や水漏れの原因になります。



禁止

- 手で無理やりルーバーを可動させない。

ルーバーを手で無理に動かすと、故障やルーバ可動域が破損するおそれがあります。



禁止

- 押し入れや家具のすき間など、狭い場所では使用しない。

発熱や発火、故障の原因になります。



禁止

- フィルターをはずした状態で使用しない。

本製品内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。



禁止

- 部屋を閉め切ったり、燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



指示

- 本製品は一般家庭でのご使用を対象にしていますので、食品・動物(飼育室等)・植物(温室等)・精密機器・美術品・コンピュータールーム・医療品等の維持、管理や保存など特殊用途では使用しない。またペット用の空調機器として使用しない。

本製品自体やこれらの物の品質低下や劣化、故障の原因になります。予測できない事故が発生するおそれがあります。



禁止

- 本製品の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、タンクの水を捨ててからおこなう。また引きずって移動しない。

畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんでは持ち上げて移動してください。

けがや床を傷つける原因になります。



禁止

⚠ 注意(CAUTION)

- 持ち運びするときは、必ず取っ手を両手で持つ。

他の所を持って運んだときに、手をすべらせたりして、落下や転倒の原因になります。



指示

- 吹出口や吸入口の風をさえぎったり、ふさいだりしない。

発熱・発火・故障の原因になります。

ルーバーは必ず開けてご使用ください。



禁止

- 安全装置(満水自動停止装置など)を改造したり、働かないようにしない。

満水自動停止装置をテープなどで固定して使用すると、タンクが満水になっても自動停止せず、水漏れにより家財を濡らす原因になります。



禁止

- 異常な振動や異音が出た場合は、使用を中止する。

部品の落下等によるけがの原因になります。

製品に異常が起きている可能性があります。



指示

- ドレン水を飲料用や飼育用などに使用しない。

健康を害しますのでおやめください。



禁止

- 連続排水栓は、連続排水時以外は取りはずさない。

水漏れの原因になります。



禁止

- 連続排水する場合は、ドレンホースの折れ曲がりや落差などに注意し、確実に排水するように配管する。

内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。



実施

- 周囲が氷点下にならないようにする。

ドレン水が凍結し、タンクの破損や家財などを濡らす原因になります。

連続排水する場合、ドレンホース内部の水が凍結し、本体内部の水が室内にあふれて、家財などを濡らす原因になります。



指示

- お子様、お年寄り、自分で湿度調節のできないかたがお使いになるときは、まわりのかたが注意する。

運転中に熱を発生するため、室温が上昇します。

風を直接体に当てたまま長時間ご使用になると、体調をくずしたり、脱水症状をおこす原因になります。



指示

- 同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺・壁などの汚れに注意する。

吹出口の風が当たる壁などに、汚れた跡が残る場合があります。

同じ場所で長時間ご使用の場合は、壁や床などこまめに清掃をしてください。



実施

- 市販のエアコン洗浄スプレーは使用しない。

感電や故障、製品内部の破損、排水経路の詰まりによる水漏れの原因になります。



禁止

- お手入れは、手袋をはめておこなう。

けがの原因になります。



指示

- 保管するときは、器具の操作方法を知らない人(特にお子様)などが触れない所に保管する。

けがや事故の原因になります。



指示

お願い

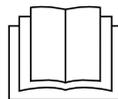
- 本製品は、運転中に停電した場合、停電復帰後に停電前の運転モードで運転を再開する機能があります。
- 初めてご使用になるときは、本製品内部などから、塗料などのおい気発生することがありますが、ご使用にともない、においが出なくなります。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で運転を「切」にしても、内部の基板の消費電力が約1Wあるために操作部が少し暖かくなりますが異常ではありません。
- 故障の原因になりますので、むやみにボタン操作を繰り返さないでください。
- 本製品は発電機の電源には対応していませんので、必ず商用電源を使用してください。
- 落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- テレビやラジオなどAV機器や電波時計から2m以上離して使用してください。映像の乱れや雑音が入るおそれがあります。
- 包装箱は、保管するときに必要ですから、捨てないでください。

可燃性冷媒を使用する機器に関する注意事項

- 本製品は冷媒に可燃性冷媒R290(プロパン)を使用しています。漏洩し熱源にさらされた場合、火災の危険があります。



- ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。



警告(WARNING)

- 除霜作業をおこなわない。

除霜を早めるため、燃焼・発熱器具(バーナーやドライヤーなど)で温める、水やお湯をかけるなどは絶対にしないでください。火災の危険があります。



禁止

- 「お手入れのしかた」(16ページ)に記載されている以外の掃除はしない。内部の冷媒回路が破損し、冷媒が漏れ、火災の危険があります。



禁止

- 本製品を保管する倉庫や部屋では、燃焼・発熱器具や火気を使用しない。冷媒が漏れた場合、熱や裸火により引火して、火災の危険があります。



禁止

- 本製品に穴を開けたり、燃やしたりしない。冷媒が漏れて引火して、火災の危険があります。



禁止

- 冷媒にはにおいが無いため注意する。冷媒漏れに気が付かないおそれがあります。除湿しないなど、製品に異常がみられた場合は、すぐに運転を停止し、換気をしてください。異常がみられた場合は、ご使用を控え、お買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」にご相談ください。



注意

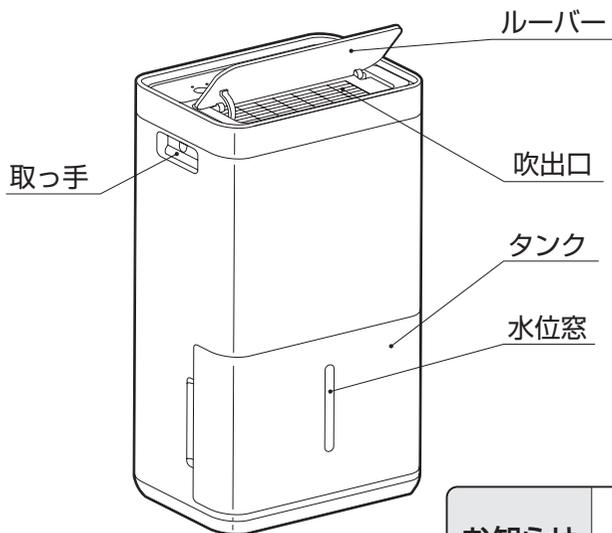
- 本製品の廃棄は、必ず各自治体の指導に従ってください。適切に廃棄処理をおこなわないと、火災の危険があります。廃棄する際は、各自治体の指導に従ってください。



指示

各部のなまえとはたらき

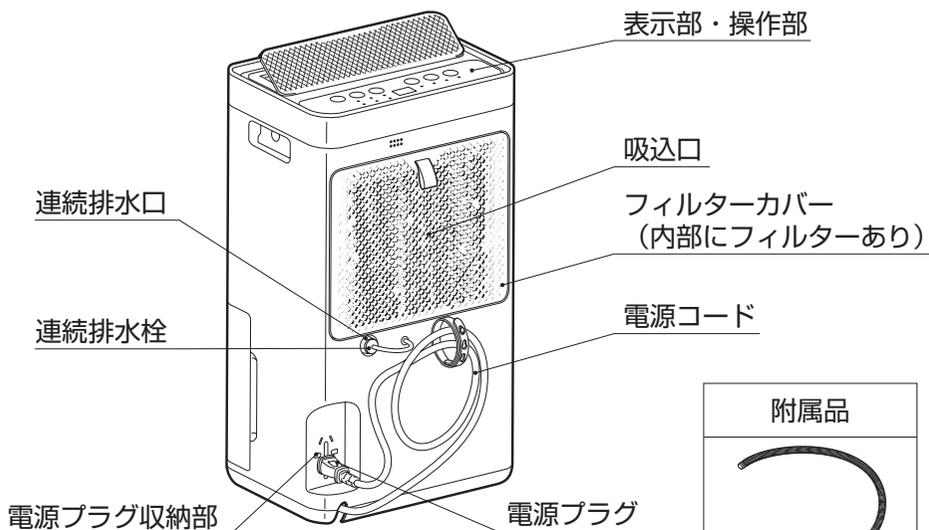
前面



お知らせ

工場での除湿テストでタンクに水が残っている場合がありますが、異常ではありません。

背面

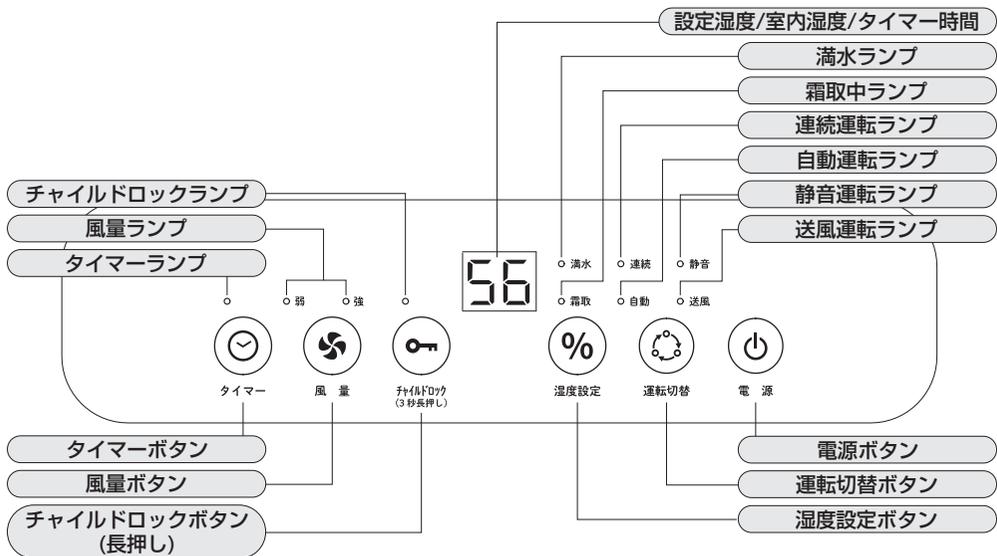


付属品



ドレンホース
(1本、長さ1m)

表示部・操作部



設置場所について

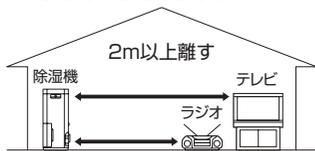
⚠️ 注意

- 障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所では使用しない。
事故や転倒や故障や水漏れの原因になります。



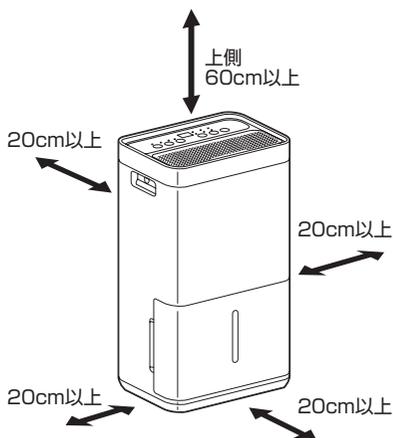
お願い

- テレビやラジオなどAV機器や電波時計から2m以上離して使用してください。映像の乱れや雑音が入るおそれがあります。



設置場所について

- 水平で丈夫な場所を選びます。
- 壁や家具などのそばでお使いになるときは、右図の距離を確保してください。故障や性能低下の原因になります。



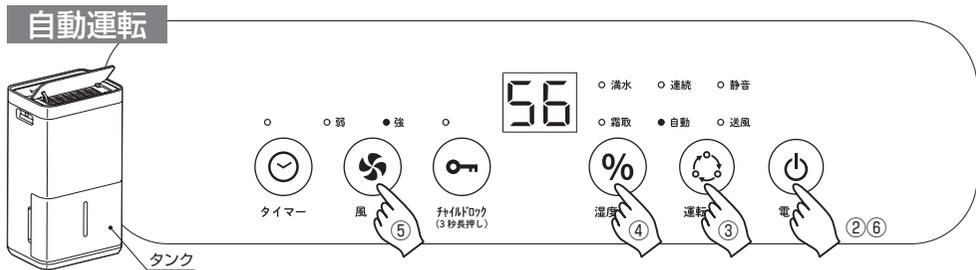
知っておいていただきたいこと

使用のときは

- **再運転は3分以上待ってください。**
落雷などにより運転動作に異常があった場合は、一旦運転を停止して電源プラグを抜き、3分以上過ぎてからコンセントに差し込み再運転してください。
- **本製品は冷房機ではありません。**
室内の除湿を目的としてご使用ください。
- **運転中は室温が上がりますが、異常ではありません。**
運転中は排熱が発生します。ご使用条件によっては室温が1~2℃、またはそれ以上上昇する場合があります。
- **室温が5~35℃の範囲でご使用ください。**
使用温度範囲(5~35℃)外で使用した場合、保護装置が作動して運転できなくなることがあります。
- **除湿量について**
室温が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。
また、同じ部屋で連続して運転し、湿度が下がるにつれて、除湿量は徐々に減少します。
- **低温時の使用について**
部屋の温度が約16℃以下になると、熱交換器に霜が付くことがあります。この場合、霜を取るために自動で霜取運転をおこないます。
霜取中は霜取ランプが点灯します。

運転のしかた

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1箇月に1~2回)に掃除してください。 	 確認
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜いて本製品の運転を停止しない。 火災や感電の原因になります。 	 禁止
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●吹出口や吸込口の風をさえぎったり、ふさいだりしない。 発熱・発火・故障の原因になります。 ルーバーは必ず開けてご使用ください。 ●フィルターをはずした状態で使用しない。 本製品内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。 	 禁止
	<p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●メモリー機能が付いています。 運転停止後、電源ボタンを押すと、前回の運転で始まります。 切タイマー時間は記憶されません。 ●使用する環境によっては湿度が下がらないことがあります。 ●電源ボタンを押したときや運転中に「カチッ」と音が出ますが、本製品内の各部品を制御するスイッチの動作音であり、異常ではありません。 	



① タンクが奥まで入っていることを確認して、ルーバーを開けます。

② **電源** ボタンを押します。
電源ボタンを押すと、運転を開始します。

③ **運転切替** ボタンを押し、「自動運転」に設定します。
押すたびに運転が切り替わり、ランプで表示します。

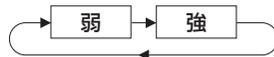


④ **湿度設定** ボタンを押して、湿度を設定します。

- 押すと、表示部の室内湿度表示が湿度設定表示に切り替わり点滅します。
- 押すたびに湿度が切り替わり、お好みの湿度が設定できます。
約5秒操作しないと、設定湿度表示が点滅から点灯になり、設定が完了します。
更に、約5秒操作しないと、室内湿度を表示します。
- 設定した湿度になるように、湿度センサーの働きにより運転を自動でコントロールします。
※お部屋の広さや構造等などの使用環境により、設定した湿度まで下がらない場合があります。

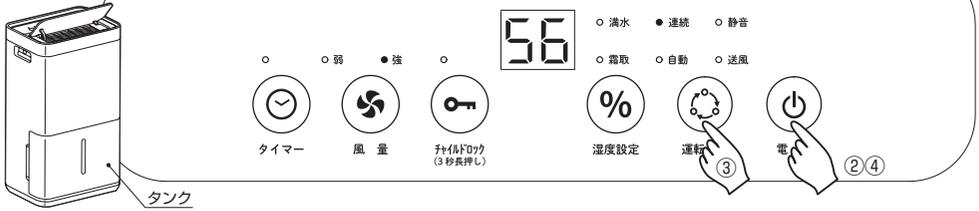


⑤ **風量** ボタンを押して、風量設定をします。
押すたびに弱と強が切り替わり、ランプで表示します。



⑥ 運転を停止するときは、**電源** ボタンを押します。

連続運転



① タンクが奥まで入っていることを確認し、ルーバーを開けます。

② **電源** ボタンを押します。
電源ボタンを押すと、運転を開始します。

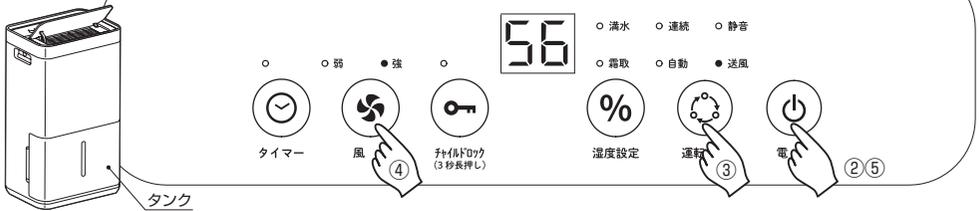
③ **運転切替** ボタンを押し、「連続運転」に設定します。



- 押すたびに運転が切り替わり、ランプで表示します
- 室内の湿度に関わらず連続運転します。
- 室内湿度は表示しますが、湿度の設定はできません。
- 風量が「強」に固定され、風量の設定ができません。

④ 運転を停止するときは、**電源** ボタンを押します。

送風運転



① タンクが奥まで入っていることを確認し、ルーバーを開けます。

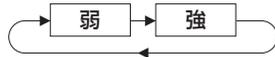
② **電源** ボタンを押します。
電源ボタンを押すと、運転を開始します。

③ **運転切替** ボタンを押し、「送風運転」に設定します。



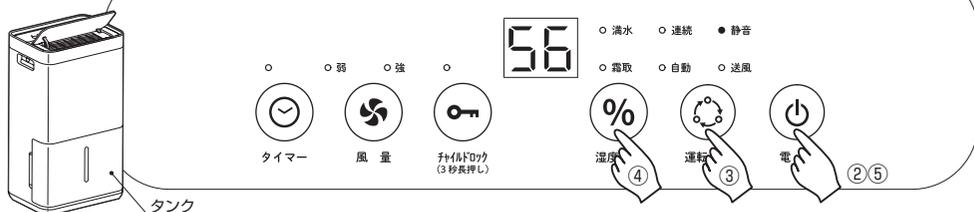
- 押すたびに運転が切り替わり、ランプで表示します。
- 室内湿度は表示しますが、除湿運転はしません。

④ **風量** ボタンを押して、風量設定をします。
押すたびに弱と強が切り替わり、ランプで表示します。



⑤ 運転を停止するときは、**電源** ボタンを押します。

静音運転



① **タンク**が奥まで入っていることを確認し、**ルーバー**を開けます。

② **電源** ボタンを押します。
電源ボタンを押すと、運転を開始します。

③ **運転切替** ボタンを押し、「**静音運転**」に設定します。



- 押すたびに運転が切り替わり、ランプで表示します。
- 風量が「弱」よりも弱い「微風」に固定され、風量の設定ができません。
- 風量ランプは点灯しません。

④ **湿度設定** ボタンを押して、**湿度**を設定します。

- 押すと、表示部の室内湿度表示が設定湿度表示に切り替わり点滅します。
- 押すたびに湿度が切り替わり、好みの湿度が設定できます。
約5秒操作しないと、設定湿度表示が点滅から点灯になり、設定が完了します。
更に、約5秒操作しないと、室内湿度を表示します。
- 設定した湿度になるように、湿度センサーの働きにより運転を自動でコントロールします。
※お部屋の広さや構造等などの使用環境により、設定した湿度まで下がらない場合があります。



⑤ 運転を停止するときは、**電源** ボタンを押します。

ルーバーの使いかた



警告

- 吹出口や吸込口にピンや針などの金属等、また指を入れない。
内部でファンが高速回転しておりますので、
けがの原因になるおそれがあります



禁止



注意

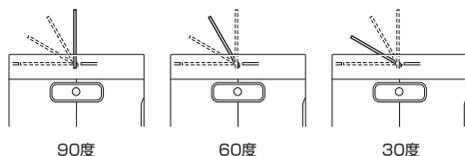
- 吹出口や吸込口の風をさえぎったり、ふさいだりしない。
発熱・発火・故障の原因になります。
ルーバーは必ず開けてご使用ください。



禁止

● **ルーバー**を手で開けて、**お好み**の角度に調節します。

ルーバーは最大90度まで開きます。
ルーバーを動かすと、約30度と約60度のところで軽くロックされます。ロックの感触がある位置で保持します。



90度

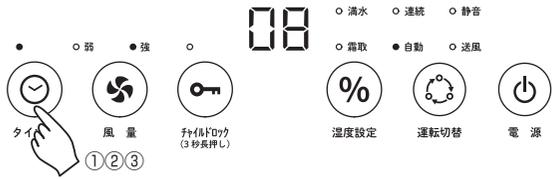
60度

30度

切タイマー運転

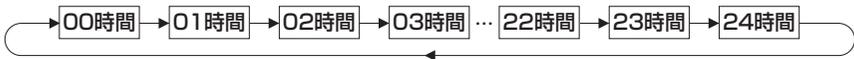
① 運転中に、**タイマー** ボタンを押します。

- タイマーランプが点灯して、タイマー時間の表示が点滅します。



② **タイマー** ボタンを押します。

- 設定中は、タイマー時間の表示が点滅します。
- 好みのタイマー時間に設定します。タイマー時間を「00」に設定すると、タイマー運転は解除します。(設定可能時間は、最小1時間、最大24時間までです。)
- 1回押すごとに、1時間進みます。
- 約5秒操作しないと、設定が完了し、タイマー運転を開始します。
- タイマー運転中は、タイマーランプと室内湿度を表示します。
- タイマー時間の表示は、残り時間を表示します。



③ 切タイマー運転の取り消し。

- タイマー** ボタンを押すと、タイマー時間の表示が点滅します。
- タイマー** ボタンを押して、タイマー時間を「00」にします。
- 約5秒操作しないと、タイマーランプとタイマー時間の表示が消灯し、タイマー運転が解除されます。

入タイマー運転

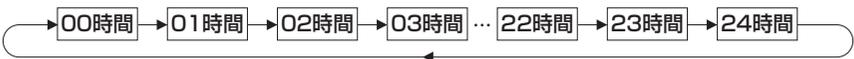
① 停止中に、**タイマー** ボタンを押します。

- タイマーランプが点灯して、タイマー時間表示が点滅します。



② **タイマー** ボタンを押します。

- 設定中は、タイマー時間の表示が点滅します。
- 好みのタイマー時間に設定します。タイマー時間を「00」に設定すると、タイマー運転は解除します。(設定可能時間は、最小1時間、最大24時間までです。)
- 1回押すごとに、1時間進みます。
- 約5秒操作しないと、設定が完了し、タイマー運転を開始します。
- タイマー運転中は、タイマーランプとタイマー時間を表示します。
- タイマー時間の表示は、残り時間を表示します。



③ 入タイマー運転の取り消し。

- タイマー** ボタンを押すと、タイマー時間の表示が点滅します。
- タイマー** ボタンを押して、タイマー時間を「00」にします。
- 約5秒操作しないと、タイマーランプとタイマー時間の表示が消灯し、タイマー運転が解除されます。
※入タイマー運転中に、電源ボタンを押すと、入タイマー運転が解除されます。

チャイルドロック

① チャイルドロック ボタンを約3秒長押しします。

- チャイルドロックランプが点灯して、チャイルドロックの状態になります。
- 運転中にチャイルドロックをすると、チャイルドロックの解除と運転停止以外は操作ができなくなります。
- 停止中にチャイルドロックをすると、チャイルドロックの解除以外の操作はできなくなります。
※電源プラグを抜いても、チャイルドロックは解除されません。



② 解除方法。

- 再度 **チャイルドロック** ボタンを3秒長押しすると解除されます。

タンク内の水の捨てかた

⚠ 注意

- 本製品の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、タンクの水を捨ててからおこなう。また引きずって移動しない。水がこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電、火災の原因になります。



お願い

- 本製品を使用後は、タンクの水を捨ててください。タンク内に水を入れたまま長時間放置すると、カビや細菌が繁殖することがあります。
- タンクを強く引き出さないでください。水があふれるおそれがあります。
- タンクは確実に取り付けないと満水自動停止装置が働き、運転しません。
- タンク内に付いている部品をはずさないでください。満水自動停止装置が動き運転しませんので、はずれたときは正しく取り付けてください。
- タンクをはずした後、本製品内部に残っている水が滴下する場合があります。ぞうきん等でふき取ってください。

お知らせ

- タンクに約2Lの水がたまると、自動的に運転が停止します。(満水ランプが点灯します。)
- 満水ランプ点灯中はすべての操作ができません。

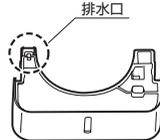
- 1 タンクをゆっくり取り出す。
タンクの両側を持ち、ゆっくりと引き出します。



- 2 水を捨てる。
タンクの排水口のツメをはずし、排水口を開けます。



- 3 排水口を閉める。
ツメが確実にハマっているか確認します。



- 4 タンクを奥まで静かに入れる。



連続排水する場合



注意

- 連続排水栓は、連続排水時以外は取りはずさない。
水漏れの原因になります。



禁止

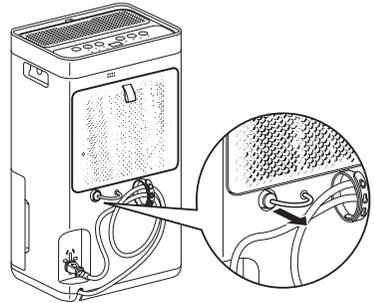
お願い

- 定期的に(2週間に1度)ドレンホースの詰まりなどを点検し、異常のないことをご確認ください。ドレンホース内に虫やほこりがつまると、水がもれる原因になります。

近くに排水できる場所があれば、連続排水ができます。必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

① タンクは取り外さない。

タンクにドレン水が残っている場合は、ドレン水を捨ててからタンクを取り付けてください。タンクを取り付けしないと満水ランプが点灯し、運転できません。

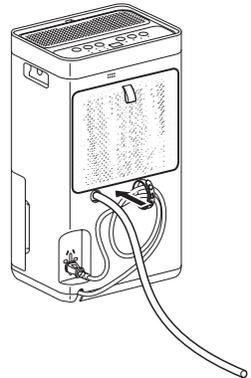


② 連続排水栓をはずします。

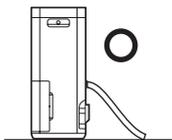
連続排水栓をはずすと、製品内のドレン水が出てくる場合がありますので、タンクやバケツなどでドレン水を受けてください。

③ 連続排水口にドレンホースを取り付けます。

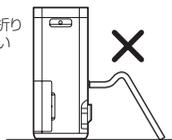
ドレンホース(付属品)を連続排水口に確実に取り付けてください。ホースがゆるい場合は、市販のホースバンドなどで固定してください。



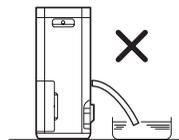
連続排水時のドレンホースの引きかた



途中を折り
曲げない



ドレンホースの先を
水につけない



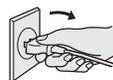
連続排水をやめて元へ戻す場合

ドレンホースを連続排水口から抜いてください。
連続排水口に連続排水栓を取り付けてください。

お手入れのしかた

⚠️ 注意

●使用時以外またはお手入れ・保管をする際は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。
電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して、発熱・発火の原因になります。



お願い

- 40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。
- プラスチックを傷めますので、ベンジン・シンナー・アルコール・みかき粉、塩素や酸素系洗剤などは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- フィルターの目詰まりは除湿能力の低下の原因です。こまめに掃除してください。
- フィルターを付けずに運転すると本製品内部にほこりがたまり、故障の原因になります。

本体の掃除

本体の汚れをぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いたやわらかい布でからぶきます。
(乾いた布で強くこすると傷つきます。)



フィルターの掃除

1. フィルターカバーを本体から取りはずす。
フィルターカバーの上側を引っ張り、取りはずします。

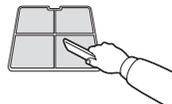


2. フィルターカバーからフィルターを取りはずす。
フィルターカバーのツメ(4箇所)からフィルターを取りはずします。



3. ほこりや汚れを掃除する。

ほこりは、掃除機で吸い取るか、水やぬるま湯で洗い流します。汚れが目立つときは、うすめた台所用中性洗剤で洗います。洗った後は日陰で乾燥してください。



4. フィルターカバーにフィルターを取り付け、元通りに本体に取り付ける。

吸込口の掃除

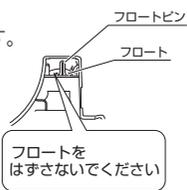
掃除機で本体の吸込口のほこりを吸い取ります。2週間に1回程度、お掃除してください。ほこりがたまると除湿能力が低下します。



タンクの掃除

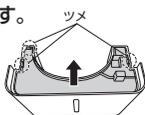
お願い

- ふたが確実にはめ込まれていることをご確認ください。
確実にはめ込まれていないと、タンクが取り出せないことがあります。
- タンクは確実に取り付けてください。
正しく取り付けないと運転しません。
- フロートピンをはずさないでください。
フロートピンがなくなると、中からフロートが出てきます。フロートがなくなると、満水自動停止が働かなくなります。
- 水洗いをした後は、よく乾かしてから本体に取り付けてください。



タンクが汚れたら、きれいに洗う。 ※お部屋の空気が汚れているとタンク内の水が汚れる場合があります。

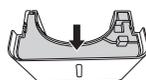
1. ふたをはずします。
ツメ(3箇所)をはずします。



2. 水洗いをする。
汚れが目立つときは、うすめた台所用中性洗剤で洗います。



3. ふたを取り付ける。



電源プラグ・コンセントの掃除

1箇月に1~2回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

サービスを依頼する前に



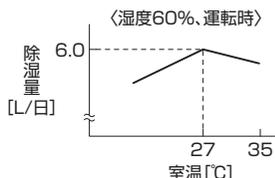
次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。



症 状	確 認 箇 所	処 置 方 法
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
	●タンクが正しく取り付けられていますか。	●タンクを正しく取り付けます。
	●タンクが満水になっていませんか。 (満水ランプが点灯します。)	●タンクの水を捨てます。 →14ページ
満水でもないのに満水ランプが点灯する	●タンクが正しく取り付けられていますか？	●タンクを正しく取り付けます。
除湿量が少ない	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。 →16ページ
	●吹出口や吸込口がふさがれていませんか。	●吹出口や吸込口をふさいでいるものを取り除く。
運転音が大きい	●水平で丈夫な場所に置いていますか。	●水平で丈夫な場所を選んでください。
	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。 →16ページ

次のような場合は故障ではありません。

症 状	理 由
停止直後に再運転できない。	●運転を停止後3分間は、再運転をストップして機械を守り、ヒューズ、ブレーカー切れを防ぎます。 (内部の基板に組込んである3分間保護回路が自動的に働きます)
停電復帰後、運転ボタンを押さなくても運転を開始する。電源プラグを挿したと同時に運転を開始する。	●運転中に停電または電源プラグを抜いて運転停止すると、再通電後自動で運転を再開します。
音がする。	●運転中や停止直後に“シュー”という音がすることがあります。 これはユニットの中の冷媒液が流れる音です。
除湿しない	●運転可能な部屋の温度は約5～35℃です。 運転可能範囲外の温度で運転すると、運転を停止することがあります。 ●吹出口や吸込口をふさいだ状態で運転すると、安全装置が働き、運転を停止することがあります。
除湿量が少ない	●湿度・温度が低くなるにつれて除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。
なかなか湿度が下らない	●お部屋が広すぎませんか。(→19ページ。除湿可能面積の目安参照) ●ドアや窓の開閉が多くありませんか。 ●石油ストーブなど、水蒸気の出るものを使っていませんか。 (燃焼による水分の発生が多すぎる場合)



長年ご使用の除湿機の点検

- 除湿機を数年ご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買い求めの販売店にご相談ください。

保管・廃棄のしかた

保管のしかた

お願い

- 水平で安定した場所に保管してください。
- 直射日光の当たる場所には保管しないでください。

- 1 タンクの水を捨てます。
 - 運転停止直後は、水滴がタンクにたまりますので、1日おいてからタンクの水を捨ててください。
- 2 本体、フィルター、タンクを掃除します。
- 3 本体にプラスチック袋などをかぶせます。
- 4 湿気の少ない、風通しのよい場所にまっすぐ立てたまま、保管します。
横倒し、逆さまで保管すると故障します。

廃棄のしかた

- 製品を廃棄するときは、各自治体の指導に従ってください。

仕様

型式	TD-C60R
電源	100V 50/60Hz
消費電力	190/210W
除湿能力	4.5/6.0L/日
タンク容量	約2.0Lで自動停止
使用温度範囲	約5~35℃
電源コード長さ	約1.9m
寸法	460×260×190mm
質量	約10kg
除湿可能面積の目安	木造…9/13m ² (6/8畳) プレハブ…14/19m ² (9/12畳) 鉄筋…19/25m ² (11/15畳)
冷媒の種類	R290 (可燃性冷媒)

- ※除湿能力・消費電力は室温27℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した場合の数値です。
- ※除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。
- ※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1Wの電力を消費します。

保証とアフターサービス

保証について

- この製品には保証書がついています。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

- 保証期間はお買い求めの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル部分は3年です。)

保証書の記載内容によりお買い求めの販売店が修理いたします。

なお、修理内容によっては商品交換にてご対応させていただきます。

- 保証期間中でも有料になることがありますので、無料修理規定をよくお読みください。

- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはお買い求めの販売店にご相談ください。

弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

- 除湿機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

なお、故障の状況により、修理に代えて商品交換にてご対応させていただく場合がございます。また、商品交換にて対応する場合、類似商品・代替商品でのご対応をお客様に願います場合がございます。

アフターサービスについて



警告

- 改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。

火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または弊社の **お客様相談窓口** にご相談ください。

本製品は可燃性冷媒が封入されています。

万一、冷媒が漏れた場合、火災の原因になります。



分解禁止

- 修理は、お買い求めの販売店または弊社の **お客様相談窓口** にご相談ください。

ご自分で修理をされたときに不備があると、火災や感電等の原因になります。



実施

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。
アフターサービスをお申し付けいただくときは、右のことをお知らせください。

型 式…TD-C60R
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号
お買い求め年月日

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または下記の **お客様相談窓口** にご相談ください。
- ご贈答、ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での弊社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

製品についてのお問い合わせ、故障修理のお問い合わせはお買い求めの販売店にご連絡ください。
販売店にお問い合わせできない場合は、下記の **お客様相談窓口** までご連絡ください。

株式会社 **トヨタ** **トヨタ** **トヨタ** **お客様相談窓口**



0120-104-154

FAX 052-857-1220

受付時間 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時
※土・日・祝日は除く

ホームページ <https://www.toyotomi.jp/>

MEMO

トヨトミ 除湿機 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。

お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型 式	TD-C60R	保証期間	お買い求め日より本体 1年間 冷凍サイクル 3年間
※お買い求め日	年	月	日
※お客様	ご芳名		様
	〒	□□□□-□□□□	
	ご住所	_____	
	(電 話	())

※販売店名・住所・電話番号

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は有料修理となりますから必ず確認し、**購入証明書(領収書)**を保管してください。

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または弊社が無料修理致します。

2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または弊社にご依頼ください。

3. ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、弊社までお問い合わせください。

4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。

- (イ) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い求め後の製品の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車向・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い求め年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品の修理。
 - (ト) 部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、弊社の **お客様相談窓口** までお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

●お客様の個人情報は、弊社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

●冷凍サイクルとは

圧縮機、凝縮器、毛细管、蒸発器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。

修理メモ

株式会社 トヨトミ

〒467-0855 名古屋市瑞穂区桃園町5番17号

お客様相談窓口 **0120-104-154**

受付時間 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時

※土・日・祝日は除く

FAX 052-857-1220

ホームページ <https://www.toyotomi.jp/>